

## 主な内容

- 新年のご挨拶
- 新任教授就任のご挨拶

Iwate Medical University Hospital News

# 地域医療連携だより

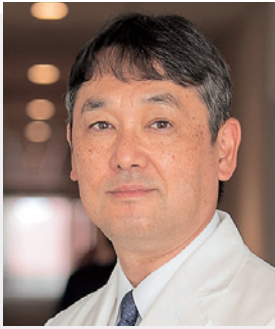
2025年1月号



岩手医科大学附属病院



内丸メディカルセンター



## 新年のご挨拶 附属病院長 森野 禎浩

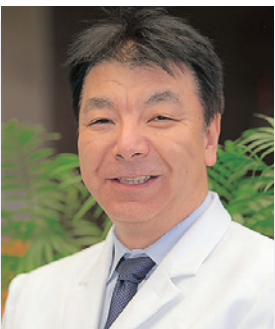
新年あけましておめでとうございます。今年はずいに2025年問題、すなわち団塊の世代全てが75歳以上となり、超高齢化社会を迎える年となりました。高齢者の医療負担率の上昇や医療と介護の連携、地域包括ケアの推進、医療DXの導入など、多くの政策が進められてきましたが、これらが十分に機能し成熟するには、まだ時間を要すると思われます。また、昨年は物価上昇によるコスト増加や患者の受診控えによる収入減という二重の課題が、多くの医療機関に大きな影響を与えました。日本の国力低下を考えると、現状を抜本的に改善するには、医療機関自身が大きな変化を遂げることが不可欠と考えています。

岩手医科大学附属病院も例外ではなく、せまる様々な危機に対する基本方針を昨年末に決定、速やかにすべての教職員で共有し、大胆な改革を断行すべく令和7年がスタートしました。大学病院の構造変化は地域医療にも少なからず影響を及ぼすと認識しています。私たちは、地域医療連携の中で、すべての関係者が「win-win」となることを目指し、本来の大学病院の役割に注力していく必要があります。具体的には、高度医療や救急医療に特化し、診療継続が地域で可能な患者様については早期の転院搬送をお願いしたいと考えています。このような「Patient Journey」の再定義と実践こそが、この地域が医療デフレから抜け出す鍵になると信じています。

現在、具体的な出口戦略を検討中であり、地域全体の専門医数の違いにより、診療科ごとに方針の差が出てくるかと思いますが、総論としては日常的な外来フォローは可能な限りかかりつけ医にお願いし、有事の際や精査が必要な場合に、必要な検査や診断が迅速に行える体制を整え、ご活用頂く仕組みを構築する方針です。たとえば、私の専門である循環器診療では、予約時に必要な検査を適切に組み合わせることで、診察初日だけで大凡の診断が可能です。患者様や紹介いただける先生に「多少遠くても、医大に行けば1日で心臓病が分かる」と思っていただけの診療体制を提供することを目指しています。基本に立ち戻り、皆様に選ばれる病院を目指す所存です。

このためには、検査枠の見直しや予約業務を専門的に扱う部署の設置が不可欠です。そのため、患者サポートセンターの機能を強化し、「日本で最も進んだ検査・入院等紹介センターを実現する」という目標を掲げています。この取り組みでは、小原航患者サポートセンター長（泌尿器科教授）が指揮を執り、病院長及び石垣副院長が各診療科からのヒアリング調査を進めております。診療科ごとの時間的制約やニーズの違いを踏まえた上で、共通方針を策定しつつ、どれだけ柔軟性や個別対応を取り入れられるかが、この取り組みの成功を左右する鍵になると考えています。私たちは、地域医療全体の向上に資するため、診療と連携の在り方を再構築し、患者様にとっても医療機関にとっても最善の仕組みを目指して進めています。

令和7年は附属病院が大きく変化する1年になりますが、従来よりも皆様のニーズに合致する医療機関となることを目指し、腰を据えて処断に取り組む所存です。本年もどうか宜しく願い申し上げます。



## 新年のご挨拶 内丸メディカルセンター長 下沖 収

新年明けましておめでとうございます。日頃より、内丸メディカルセンター（内丸MC）に対しまして、多くの患者さんをご紹介くださり、また逆紹介も快くお受けいただきまして、心より感謝申し上げます。

現在、内丸MCでは内科21科、歯科10科が専門外来を行っております。加えてリプロダクションセンター、睡眠医療センター、肥満症外科治療センター、さらに昨年5月から臨床免疫センターも開設し、多職種チーム医療にて、北海道・東北地区でも少ない拠点病院として、その役割を果たしております。一方で、受診科を特定できない、あるいは専門医療を

要しない一般的症状の患者さんにはプライマリ外来（総合診療科）で幅広く対応する体制をとり、患者さんをご紹介元の先生方にとって、利用しやすい医療施設を目指しております。

しかしながら、時間帯による混雑、狭隘な駐車場、施設の老朽化など、開設当初からの課題を抱えており、ご不便をおかけいたしております。運用の見直しや可能な施設改修等に対応を続けて参りたいと思います。さらには二病院体制で、外来は内丸、入院は矢巾附属病院など、「わかり難さ」に対するご意見は引きつづきいただいております。矢巾附属病院・内丸MCへのご紹介を一元的に「紹介予約センター」019-908-9111でお受けし、わかり難さの解消に努めております。ご紹介の他、ご不明な点など何でも全て「紹介予約センター」でお受けいたしますので、お気軽にご利用ください。

内丸MCでは、開設以来「患者さんの視点に立った安全な医療をチームで提供する」ことを目指しております。課題を抱えつつも、今年も皆様に選んでいただける病院を目指して、たゆまぬ努力を重ねて参る所存です。各医療機関、医師会の先生方、関係各所の皆様には、ひきつづきのご指導ご鞭撻に加え、より一層の連携をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとりまして2025年が実り多い年となりますよう祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶 歯科医療センター長 山田 浩之

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は一方ならぬご高配を賜り、深く感謝申し上げます。本年も変わらぬご厚誼、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

さて、本学歯科医療センターでは地域医療に尽力すべく、様々な医療機関との連携に努めておりますが、2024年のアンケート調査で皆様から貴重なご意見をいただきました。緊急性の高い患者さんや障害のある患者さんの速やかな受け入れ、紹介状の返書内容の充実など、早急に改善に努めてまいります。

また、2025年4月1日より診療体制が一部変更となりますので、お知らせいたします。毎週、月・水・金曜日は診療時間を18時まで延長しておりましたが、平日はいずれも17時までとなります。関係各所の皆様におかれましては、ご不便をおかけすることもあるかと存じますがご理解いただけましたら幸いです。

お陰様で、ご紹介いただいた患者さんの人数は過去5年間で最多となりました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。これからも、皆様に信頼してご紹介いただける医療機関を目指して充実した歯科医療を展開していきます。

歯科医療センターには、紹介予約センターを介したFAX紹介システムがあります。患者さんの待ち時間を減らすメリットがありますので、こちらの活用もご検討ください。矢巾と内丸の受診場所の間違い防止にも繋がります。

また、今年は治療のデジタル化に向けて大きく舵をさります。新しいデジタル関連機器の導入も確定しておりますので、ソフトとハード両面から、より質の高い歯科口腔医療を皆様にお届けできるよう、職員一同研鑽を積んでまいります。

今年も地域の皆様との連携から生まれる付加価値の高い良質な医療を実現できるよう努力しますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心より祈念しております。

## 臨床検査・感染症科教授就任のご挨拶

医学部 臨床検査医学・感染症学講座 教授

仲村 究



令和6年9月1日付けで、岩手医科大学 医学部 臨床検査医学・感染症学講座教授を拝命いたしました、仲村 究（なかむら きわむ）と申します。どうぞ宜しくお願いします。

私は沖縄県出身で平成13年に琉球大学医学部を卒業後、呼吸器内科医として研鑽を積んでおりました。しかし、院内で起こる様々な細菌感染症やHIV/AIDSなどの日和見感染症、寄生虫疾患、結核等の診療を行ううちに、感染症学・感染制御学を専攻したいと考えるようになりました。その後、大学院や米国留学での研究生活を経て、平成26年1月より福島県立医科大学感染制御学講座に赴任しました。福島県立医科大学では10年間、感染症専門医・指導医、抗菌化学療法指導医、感染制御医として感染症診療や抗菌薬適正使用、感染対策に従事し、感染症臨床、感染制御、臨床検査の重要性を学んできました。今回、岩手医科大学に臨床検査医学と感染症学を同時に専門とする講座が設置されたことに強い魅力を感じ、赴任させていただきました。

本講座の特色として、感染症の臨床・研究、感染制御のアプローチを学びながら、臨床検査診断の重要性も学べることがあります。感染症患者の病態把握や適切な抗菌薬治療の開始、あるいは客観的かつ機能的な感染対策を行う上で、微生物検査を初めとする臨床検査の役割は非常に大きく、それらを有機的に結び付け、院内全体において質の高い感染症診療や感染制御がなされることを目指しています。本講座で所定期間の研修を行うことにより、感染症専門医、抗菌化学療法指導医、感染制御医、臨床検査専門医等の取得が可能です。研究面では感染症領域を中心として、より効率的な検査診断法の開発、更に治療成績の向上に繋がるような研究を展開することを目指しており、希望される方は大学院での博士号取得も可能です。将来を担う人材の育成を使命とし、岩手県の医療の発展に貢献できる講座となるよう力を尽くす所存です。皆さまにはご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



## ◇医療機関の皆さまへ

### \*耳鼻咽喉科の完全予約制の開始

耳鼻咽喉科では、現在、外来診療の一部を予約制としておりますが、令和6年12月2日より、完全予約制とさせていただきます。

事前に診療申込の上、予約をお取りしていただきますようお願い致します。

### \*ご紹介の際は事前にご予約をお取りください

効率的な診療のため、事前に診療申し込み（FAX・電話・Web予約）をしていただき、予約をお取りいただきますようお願い致します。

### \*歯科医療センターの診療時間が変更になります

平成17年より月・水・金は診療時間を18時までとしておりましたが、令和7年4月1日からは全て17時までの診療とさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

### \*歯科医療センターへのご紹介について

歯科各診療科へのご紹介について、紹介予約センターにてFAX申し込みによる事前紹介を受け付けております。

診療申込書・紹介状をFAXいただければ、予約票を返信いたしますので、ぜひご活用ください。（一部診療科については後ほど外来から患者さんに予約日時を連絡する場合があります。）

なお、事前に紹介状を送信していただかなくても従来どおり診察を行います。